



工藤 隊員

地域おこし協力隊日記 #30



三好 隊員

こんにちは、協力隊の三好です。まだまだ寒い季節が続きますが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。私の協力隊の任期も残すところ1カ月半となりました。やり残しの無いよう、最後まで頑張ります！

葛西臨海水族園でイベント『つどえ オロロ〜！』に参加しました！ 文：三好隊員

12月にウミガラス(オロロン鳥)を飼育している葛西臨海水族園で、羽幌高校1年生と共に海鳥を取り巻く地域の環境保全の取り組みについてPRを行いました。

人と海鳥の共生に向けた取り組みを実施している羽幌町と葛西臨海水族園はパートナーシップ協定を結んでおり、毎年このイベントに参加しています。しばらくオンラインでの参加が続いていましたが、今年度は現地で参加することができました。

イベント初日の講演会では、羽幌高校生が海鳥の暮らす地域で自身にできることを探究した成果として、シーバードフレンドリー推進協議会との連携授業での学びをもとに、自ら仮説を立て、検証・考察を行い、海鳥を守るためのブルーカーボンを提案しました。講演後も、取り組み紹介コーナーで、来園者に海鳥や連携授業で学んだことを堂々と説明していました。

また、海鳥にやさしい取り組みを応援するシーバードフレンドリー認証の普及啓発として、シーバードフレンドリー事業者の商品の販売や海鳥を守るガバメントクラウドファンディングの紹介を行いました。人にも環境にもやさしい特別栽培米(上築有機米生産組合)や天売島の海洋プラスチック・シーグラスを使ったアクセサリー(HAPRU(ハプル))などを販売し、沢山の方々に応援いただきました。



海鳥の標本を使って解説する高校生



海鳥にやさしい事業者の商品紹介

羽幌の自然すなっぷ

「エゾシカの親子」

雪の下の草を食べていました



羽幌町地域おこしFacebookもぜひご覧ください！

協力隊の活動や日々の出来事を発信していきます。

登録はこちらから ⇒

